

## 第2章 開学三十年のあゆみ



## 三十年のあゆみ（年表）

- 昭和49年（1974） 8月16日 富山大学に国立医学教育機関創設準備室設置
- 昭和50年（1975） 4月2日 富山大学に富山医科薬科大学創設準備室設置  
10月1日 国立学校設置法の一部を改正する法律（昭和50年4月22日法律第27号）の施行により富山医科薬科大学設置（富山医科薬科大学創設準備室廃止）医学部（医学科）及び附属図書館設置
- 昭和51年（1976） 4月1日 薬学部（薬学科、製薬化学科）設置（富山大学から移行）  
医学部8講座開設（解剖学、生理学、生化学、病理学、細菌学・免疫学、内科学、外科学、産婦人科学）  
薬学部3講座開設（薬化学、薬品作用学、薬品物理化学）  
学科目11科目開設（哲学、歴史学、法学、心理学、数学、物理学、化学、生物学、英語、独語、保健体育）  
4月14日 第1回入学式挙行  
5月10日 事務局5課設置  
5月27日 開学記念式典挙行
- 昭和52年（1977） 3月29日 福利厚生棟竣工  
3月30日 講義実習棟、解剖棟、体育館竣工  
4月1日 医学部2講座増設（薬理学、小児科学）  
薬学部4講座増設（薬品分析化学、生薬学、薬品合成化学、生物薬品製造学）  
4月18日 附属病院創設準備室設置 薬学部附属薬用植物園設置  
12月24日 エネルギーセンター竣工
- 昭和53年（1978） 3月28日 医学部研究棟竣工  
3月30日 慰霊碑竣工  
3月31日 放射性同位元素実験施設、実験動物施設竣工  
4月1日 医学部6講座増設（ウイルス学、公衆衛生学、法医学、精神神経医学、放射線医学、整形外科）薬学部の学科及び講座が改組され、次の学科及び講座を設置  
薬科学科（薬剤薬理学、臨床分析学、医薬品化学、衛生・生物化学、薬用資源学、物理薬剤学）〔富山大学薬学部から薬剤学、環境衛生分析学、薬剤製造学、薬品製造工学、薬品製造化学移行事務局1課増設〕  
6月17日 大学院薬学研究科博士課程（医療薬科学専攻）設置  
和漢薬研究所（資源開発、生物試験、臨床利用、病態生化学、化学応用）設置〔富山大学から移行〕
- 昭和54年（1979） 2月7日 附属病院竣工  
3月2日 事務局管理棟竣工  
3月23日 薬学部研究棟、共同利用研究棟竣工  
3月28日 附属図書館竣工  
4月1日 医学部5講座増設（皮膚科学、眼科学、耳鼻咽喉科学、泌尿器科学、麻酔科学）〔富山大学薬学部から衛生化学、薬品生物化学が移行し、移行完了〕

## 附属病院設置

附属病院15診療科（第一内科、第二内科、皮膚科、小児科、神経科精神科、放射線科、第一外科、第二外科、整形外科、産科婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、麻酔科、歯科口腔外科）4中央施設（検査部、手術部、放射線部、材料部）開設 薬剤部及び看護部設置 事務局3部8課制に改組

- 10月10日 附属病院開院記念式典挙行  
 10月15日 附属病院開院（339床）
- 昭和55年（1980）3月19日 和漢薬研究所研究棟竣工  
 3月20日 昭和54年度卒業証書並びに学位記授与式挙行（薬学部第1回）  
 4月1日 医学部2講座増設（保健医学、脳神経外科学）附属病院2診療科増設（第三内科、脳神経外科）  
 4月30日 附属病院東病棟竣工  
 8月19日 附属病院132床増床（計471床）
- 昭和56年（1981）3月20日 高エネルギー治療棟竣工  
 4月1日 動物実験センター設置  
 5月1日 附属病院151床増床（計622床）  
 7月10日 医学部研究棟竣工（大学院第Ⅰ期工事）
- 昭和57年（1982）3月20日 昭和56年度卒業証書並びに学位記授与式挙行（医学部第1回）  
 3月29日 武道場竣工  
 3月30日 動物実験センター竣工（第Ⅱ期工事）  
 3月31日 医学部研究棟竣工（大学院第Ⅱ期工事）  
 4月1日 大学院医学研究科博士課程（生理系専攻、生化学系専攻、形態系専攻、環境系専攻）設置
- 昭和58年（1983）4月1日 保健管理センター設置
- 昭和59年（1984）4月11日 実験実習機器センター設置  
 10月31日 プール竣工
- 昭和60年（1985）3月20日 動物実験センター竣工（第Ⅲ期工事）  
 5月13日 RI病床10床減（計612床）  
 5月17日 中央診療施設増設（和漢診療部）  
 7月28日 薬学研究資料館竣工  
 10月1日 開学十周年記念式典挙行
- 昭和61年（1986）4月1日 医学部1講座増設（歯科口腔外科学）
- 昭和62年（1987）3月16日 国際交流会館竣工  
 5月21日 和漢薬研究所1客員部門増設（高次神経機能制御部門）
- 昭和63年（1988）3月25日 附属病院中央診療棟（救急部等）竣工  
 4月8日 和漢薬研究所1客員部門増設（免疫機能制御部門）  
 5月25日 附属病院中央診療施設増設（救急部）、学科目1科目増設（日本語・日本事情）
- 平成元年（1989）3月20日 実験実習機器棟竣工  
 3月24日 MRI-CT装置棟竣工  
 6月28日 医学部1講座増設（臨床検査医学）

- 10月7日 附属病院開院十周年記念式典挙行
- 平成2年（1990）3月20日 臨床研究棟竣工
- 6月8日 薬学部1講座廃止（物理薬剤学）  
 ※ 2講座増設（薬剤設計学、薬物生理学）  
 和漢薬研究所1部門増設（時限10年）（細胞資源工学部門）
- 平成4年（1992）4月10日 医学部1講座増設（放射線基礎医学）
- 11月7日 薬学部創立百周年記念式典挙行
- 平成5年（1993）4月1日 医学部看護学科設置  
 ※ 1講座増設（和漢診療学）  
 学科目1科目増設（行動科学）  
 附属病院中央診療施設増設（輸血部）
- 10月1日 和漢薬研究所創設三十周年記念式典挙行
- 平成6年（1994）5月20日 医学部看護学科3講座増設（人間科学・基礎看護学、臨床看護学、地域・老人看護学）  
 学科目1科目増設（統計・情報科学）  
 附属病院中央診療施設増設（集中治療部）
- 7月1日 附属病院が特定機能病院に承認
- 12月5日 医学部看護学科研究棟竣工
- 平成7年（1995）4月1日 遺伝子実験施設設置  
 附属病院中央診療施設増設（医療情報部）  
 事務局入学主幹設置
- 10月13日 開学二十周年記念式典挙行
- 平成8年（1996）2月14日 看護学科研究棟竣工（第Ⅱ期工事）
- 5月11日 医学部1講座増設（感染予防医学）  
 医学部細菌学・免疫学を免疫学に講座名変更  
 和漢薬研究所附属薬効解析センター設置
- 平成9年（1997）4月1日 大学院医学系研究科に改称、修士課程（看護学専攻）設置  
 和漢薬研究所1客員部門時限到来により廃止（高次神経機能制御部門）  
 和漢薬研究所1客員部門増設（恒常性機能解析部門）  
 附属病院中央診療施設増設（光学医療診療部）
- 平成10年（1998）4月1日 和漢薬研究所1客員部門時限到来により廃止（免疫機能制御部門）
- 平成11年（1999）4月1日 和漢薬研究所1客員部門増設（漢方診断学部門）
- 7月30日 動物実験センター竣工（第Ⅳ期工事）
- 平成12年（2000）4月1日 大学院薬学研究科博士課程に臨床薬学専攻増設（臨床薬理学、医薬品安全性学）  
 大学院薬学研究科医療薬科学専攻を薬科学専攻に改称  
 和漢薬研究所1客員部門時限到来により廃止（細胞資源工学部門）  
 和漢薬研究所1客員部門増設（薬物代謝工学部門）
- 平成13年（2001）4月1日 附属病院中央診療施設増設（周産母子センター）
- 平成14年（2002）4月1日 和漢薬研究所資源開発部門を漢方薬学部門に名称変更  
 附属病院中央診療施設増設（病理部）  
 動物実験センター、遺伝子実験施設及び放射性同位元素実験施設を改組

- し、生命科学実験センターを設置
- 平成15年（2003）4月1日 大学院医学系研究科修士課程（医科学専攻）設置  
医学部1講座増設（救急・災害医学）  
附属病院中央診療施設増設（総合診療部）
- 平成16年（2004）4月1日 国立大学法人富山医科薬科大学の設置  
大学院医学系研究科博士課程（認知・情動脳科学専攻）設置  
医学部1寄附講座増設（分子・統合情動脳科学講座）  
7月1日 和漢薬研究所1寄附部門増設（和漢薬製剤開発部門）
- 平成17年（2005）8月27日 開学三十周年記念式典挙行

# 富山医科薬科大学校歌

佐藤瑞恵 作詞  
大星光史 補作  
中田喜直 作曲

♩=96

堂々とそして美しく



たて やま の ゆる る し ら ゆ り と お と か る い の  
お お ぞ ら へ ひ び く い か ず ち つ ら ぬ け る ち か  
あ お き た に き ら め く み な も し ず か な る と



ち の き よ く よ ろ こ び も い た み も  
ら は あ ふ る る く せ ぎ る こ こ ろ と  
き に ゆ だ ね て ふ る き ふ み も と め て



わ か ち あ い ま こ と な る い り よ う の ひ と に そ だ た ん  
か ら だ ー を み な と も に き た え は げ ま し り ん ぜ ん  
さ ら な ー る あ た ら し き い の ち の あ か り き わ め ん



と と い ま ち か い あ う り せ い の こ こ ろ  
と と い ま も え あ が る ひ や く の こ こ ろ  
と と い ま わ き あ が る き ぼ う の こ こ ろ

## 校 歌

佐藤瑞恵 作詞  
大星光史 補作  
中田喜直 作曲

(一) 立山の 揺るる 白百合

尊かる 生命の 清く

歎びも 痛みも 分かち合い

まことなる 医療の人に 育たんと

いま誓い合う 理性のこころ

(二) おおぞら 雷鳴

貫ける 力は 溢る

屈せざる 精神と 身体を

皆ともに 鍛え励まし 凛然と

いま燃え上る 飛躍のこころ

(三) 青き田に きらめく 水面

静かなる 時間に 委ねて

古き文献 求めて 更なる

新しき 生命の明かり きわめんと

いま湧き上がる 希望のこころ

# 富山医科薬科大学応援歌

井上久雄 作詞  
大星光史 補作  
中田喜直 作曲

♩=100位 力強く

The musical score is written in G major (one sharp) and 4/4 time. It consists of four staves of music with lyrics underneath. The first staff starts with a *mf* dynamic, followed by a *cresc* (crescendo) section, and ends with a *f* (forte) section. The lyrics are as follows:

たてやまは あさひにはえて せいゆんの はれゆくあし  
にほんかい はるかにひらけ なにかおる れきしをうけ  
うみやまに だかれわれら とこしえに さちみちあふ

たて おお きょう そう と ま ゆ を あ  
てれ おお どう どう と む ね を は  
れ おお たく まし く か た を く

げり いまこそしめせ わこうどの とおし わき た  
み いまこそやせう わこうどの ひごろ きた え  
い いまこそた たう わこうどの はた は ブルウ  
(と) (こんじょう)

つし わか き ち を  
しー は れ の ち を  
一 か ぜ に ま ま ざう

## 応援歌

井上久雄 作詞  
大星光史 補作  
中田喜直 作曲

(一)

立山は 朝日に 映<sup>は</sup>えて  
青雲の 晴れゆくあした  
おお さっそうと 眉をあげ

今こそ示せ 若人の

斗志わきたつ 若き血を

(二)

日本海 遥かに 展げ

名に薫る 歴史を享けて

おお 堂々と 胸を張り

今こそ燃やせ 若人の

日頃きたえし 暗れの技

(三)

海山に 抱かれ われら

とこしえ 永久に 辛<sup>さち</sup>満ちあふれ

おお たくましく 肩を組み

今こそたたう 若人の

フルー 旗は紺青 風に舞う